

未来へ繋ぐ那覇のお店

問 商工農水課 ☎951-3212

11月は
事業承継
啓発月間

沖縄県は後継者不在率が全国と比較して高く、かつ経営者の年齢が60代を超える企業の割合が多いです。事業承継は地域の雇用や伝統・技術を守るうえで重要です。沖縄県事業承継・引継ぎ支援センターでは事業承継に関する経営課題の無料相談を受け付けています。

今回は、市内で同センターの支援を受け、事業承継を実施した2社を紹介します。



第三者承継(M&A)

花ぐすく香華堂は、昭和46年創業、琉球伝統料理の製造・販売を行っている地域に親しまれてきたお店です。今回の事業承継は、前代表の高齢化や後継者不在について、沖縄振興開発金融公庫を通じ、引継ぎ支援センターへの相談申込から始まりました。

事業を受け継いだ比嘉新代表は、運送業・食品加工業を営んでおり、10年前より考えていた総菜の製造事業へ挑戦したい思いから、引継ぎ支援センターのマッチング支援を活用して、第三者承継(M&A)に繋がりました。

複数回の代表面談の後、今年6月に事業承継が完了。旧経営陣も含め雇用は継続され、伝統の味を引継ぎつつ、新たな取り組みを始めています。



支援内容

- マッチング支援、代表者面談の対応
- 株式譲渡に関するサポート
- 事業承継に必要な資金の金融機関調整

など

■ 那覇市久茂地 有限会社 花ぐすく香華堂



従業員承継

仲宗根糰家は、国産米100%使用で無添加にこだわった糰食品を製造し、県内スーパーなどで販売しています。

事業を受け継いだ山川新代表は、プライベートで仲宗根糰家の商品を使用し、健康効果を実感。創業者が高齢化などを理由に後継者を探していることを知り、次世代にも糰食品を引き継ぎたいと考え、事業承継を決意されました。約2年間、従業員として働かれた後、今年7月に事業承継を完了しました。

創業者としては、商品やブランドの承継および従業員の雇用継続、受け継いだ新代表は、先代が築いてきた事業基盤が得られるなど、双方にとってそれぞれメリットがある事例になります。



支援内容

- 従業員承継にかかわる助言業務
- 代表同士の面談対応(第3者の立場で双方の意向をまとめるサポート)
- 株式譲渡の契約内容調整

など

■ 那覇市国場 株式会社 仲宗根糰家



場 久茂地1-7-1
琉球総合ビル5階
問 ☎941-1690 (事前予約)



▲Instagram

月間中は事業承継に関するイベントを実施しています。詳細はQRにて➡



紅型と首里織による 沖縄の伝統工芸展

第49回琉球びんがた組合展 花咲く色と心



- 着尺、帯、小物、タペストリーなどの展示販売
- 紅型のワークショップや染め体験
- 数量限定のうちくい(風呂敷)の販売

日時 11月28日(金)～30日(日)
10時半～18時

問 琉球びんがた事業協同組合
☎894-3363



第49回首里織展 織りなす彩



- 組合員の作品の展示、販売
- 後継者育成事業修了生の作品展示
- 新作かりゆしウェア、着尺、帯地、小物などの販売

日時 11月21日(金)～24日(月)
10時半～18時

問 那覇伝統織物事業協同組合
☎887-2746



2023.11.21 - 11.24 10:30 - 18:00
首里染織館 suikara 1-1階 入場無料

広告

屋根・外壁塗装に 関するお知らせ

住宅の屋根・外壁塗装工事は「定価」がないため、数社から見積りを取るとその金額の差額が大きく違う場合がよくあります。これらの問題は住宅の大きさや作業のしやすさ等の理由に加え、各業者の工事方法・塗料の種類、会社の大小、利益率等の複雑な理由によるものでこの事が多くの消費者を混乱させているようです。

また「単なる価格比較による契約」という考え方は大きなリスクをとまなう事になります。これは屋根・外壁塗装工事というものが電化製品の様に新品で完成されたものではなく、何年も雨・風にさらされた壁のペンキを「剥がして塗る」という技能を要する工事であるという事に起因しています。

今回お知らせする建物診断は、当協会職員が建物の状況を把握し、適切な工事の提案と適正価格は何であるかを正確に知るための有効な手段であります。

記

受付期間…11月4日(火)～11月28日(金)
受付時間…平日、午前9時～午後5時
対象…築5年以上、3階建て以下の建物
診断費用…無料です。
受付予定棟数…10棟(予定棟数になり次第終了)
屋根・外壁塗装の適切な工事提案と適正価格の建物診断のお申し込みは…

一般社団法人

沖縄県建築職人協会

0120(931)540

沖縄県浦添市牧港2丁目8番3号
TEL…098-942-1155